

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

事務事業名		農業用プラスチック適正処理推進協議会支援事業			事業区分		担当	
					新規/継続	継続	事務事業No.	050103000832
		政策体系上の位置付け			単独/補助	単独	所属課	050101
政策体系	総合計画の施策名	0501 農業の振興			主要事業		グループ	農政G
	政策名	05 魅力と活力のある産業社会づくり			市長マニフェスト			
	施策名	01 農業の振興			未来PJ事業			
	基本事業名	03 農業の効率化推進			合併建設計画事業			
財務会計上の位置付け					事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計	
	01	06	01	03	03	00	特産物振興事業	
法令根拠	桜川市補助金等交付規則				単年度繰返し (年度~)			
					☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
園芸農業の振興及び使用済み農業用プラスチックの適正処理に関する事業を行い、安全で安心な園芸作業と環境の保全に寄与することである。	・桜川市農業用プラスチック適正処理推進協議会 1. 農業用廃プラスチック収集処理対策について検討し、農村環境の保全と園芸農家の健全な発展に資する。 2. 農業用廃プラスチックの収集事業を主体運営し、県・市・農家及び農業団体等がそれぞれ1/3ずつ負担して運営する。 3. 県・市・農協が主体運営し、農業用廃プラスチックの適正処理事業に関わる啓発・指導を行う。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
農業用廃プラスチック収集処理対策について検討し、農業用廃プラスチックの収集事業を主体運営し、農業用廃プラスチックの適正処理事業に関わる啓発・指導を行う。	収集処理回数	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
農業用プラスチックを排出する農家	登録農家数	戸	143.00	176.00	150.00	150.00	150.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
廃プラスチック収集による農村環境の保全	農ビ回収実績	t	45.00	54.00	50.00	50.00	50.00
	農ポリ回収実績	t	39.00	40.00	40.00	40.00	40.00
	リサイクル不能分	m3	15.00	5.50	5.00	5.00	5.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入	事業費	内訳	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
量	費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	0
		その他	千円	170	170	170	170	170	0
		一般財源	千円	950	950	950	950	950	0
	事業費計(A)	千円	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	0	
人件費	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人		
	述べ業務時間	時間	348.00	592.00	400.00	400.00	400.00		
	人件費計(B)	千円	1,010	1,717	1,160	1,160	1,160		
トータルコスト(A)+(B)			千円	2,130	2,837	2,280	2,280	2,280	

事業費の内訳	27年度事業費 実績(千円)			28年度事業費 予算(千円)		
	金額	比率	備考	金額	比率	備考
19 負担金補助及び交付金	1,120			1,120		
合計	1,120			1,120		

(4) 当該年度の実施内容

実施内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業			

事務事業名	農業用プラスチック適正処理推進協議会支援事業	事務事業No.	50103000832	所属課	農林課
-------	------------------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 農業用廃プラスチックの収集処理対策について検討し、農村環境の保全と園芸農家等の健全な発展を目的に始まった。【平成18年に桜川市農業用プラスチック適正処理推進協議会設立】
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 農業用プラスチックを個人で排出する場合、一般廃棄物処理となり処分費用が何倍にもなるため、本事業を継続してほしい。また、リサイクル不能なものの処分に苦慮しており、市で対応してほしいとの要望がある。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 農業用プラスチック収集は、市の目的とする農村環境の保全と園芸農家等の健全な発展に寄与し、不法投棄や野焼き等の軽減効果につながる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 農村環境の保全という観点から、廃プラスチックの収集処理は市が中心となって行うべきものである。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない その年によって回収量はばらつく。リサイクルの啓発を継続する。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 農家負担額が高くなり、収集率が悪くなり、環境の悪化につながる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業がないため。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 最低限の人件費である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 農業用プラスチックを排出する農家を対象としているため公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・農業用プラスチックの回収の普及は進んでいると思う。 ・廃プラスチックの状態が良くないものも多い。保管方法、回収に出す時の注意事項など啓発を継続する。 ・リサイクル不能の回収の要望もあった。																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果 ⑨																								
コスト削減優先度評価結果 ⑥																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>